

NO. 50

雪の基地作り

1 ねらい

- ・雪で基地を作り、その中で過ごす楽しさを体験することで、冬の自然の素晴らしさを感じる。
- ・友達と協力して工夫しながら基地を作ることを通して、友情を深めるとともに創造性を育む。

2 活動の計画

(1) 活動期間	1月～2月	
(2) 所要時間	2～3時間	
(3) 活動場所	古民家周辺	
(4) 準備物	〔自然ふれあい館〕	〔利用団体〕
	・かご(スノーブロック作り用) ・バケツ ・雪用スコップ ・移植べら	・活動に適した服装 ・制作に必要な補助材料 ・ペグ等

3 活動について

- ・事前に何を作るのか計画を立ててください。
- ・基地の種類や規模によって完成までの時間が異なるので注意してください。
- ・道具の借用を希望する場合は事前に申し込んでください。(様式22参照)
- ・用具等はふれあい館職員の確認を受けてから使用し、点検を受けてから返却してください。
- ・雪の基地の作り方は別紙「雪で作ろう!! 我らのスノーベース」を参照してください。
- ・活動終了後は次の利用者のために作品を崩して、雪面を均してください。

4 展開例

区分	内容
準備・説明 (15分)	(1) 活動のねらい、内容、諸注意を確認します (2) 貸出物品を受け取ります
活動 (90分)	(1) 基地作りを開始します (2) 出来上がった基地の中で過ごします
まとめ・片付け (15分)	(1) 感想発表をします (2) 作成した雪の基地は崩して、雪面を均します (3) 貸出物品の雪を落として、返却します

5 活動上の留意点

- ・活動に適した服装、長靴を着用させてください。また、実施前の健康観察も十分に行ってください。天候も考慮し、無理なく活動してください。
- ・事前に活動場所の確認と点検をしてください。

雪で作ろう!! 我らのスノーベース(雪の基地)

(雪の基地の作り方手引き)

泉岳自然ふれあい館

はじめに

- ★ ここに紹介したものは、あくまでも作り方の基本です。どんな基地にするかは、アイデア次第。工夫をこらして、自分たちだけのスノーベースを作ろう!!
- ★ グループの人数や作業の時間に含わせて、計画的に作る。
(「イグルー型」、「かまくら型」は大きなものになると時間がかかります。他の型を作りながら、「ミニイグルー」や「ミニかまくら」を作ってみてもいいかもしれません。)
- ★ 安全のために……
 - ・ スコップなど、道具の使い方に気をつけよう。
 - ・ くずれないように、じょうずに作る。

【作り方の手順】

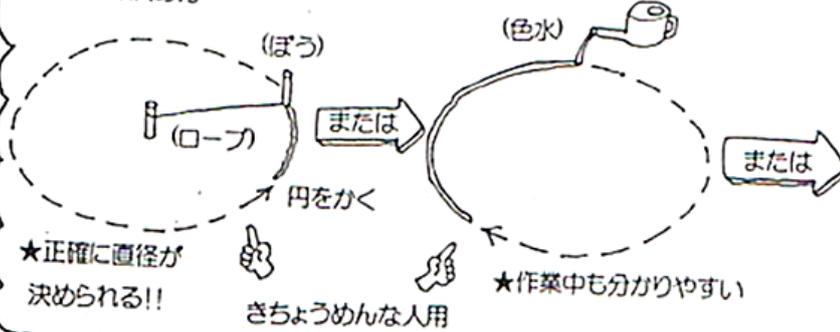
それでは始めましょう

①用具類を受け取る

②作業開始!

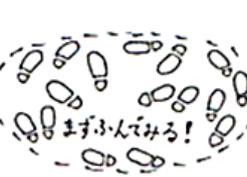
(力の必要な仕事は交代しながらやろう)

③大きさの決め方



これでもいいかも……

(だいたいの見当をつける)

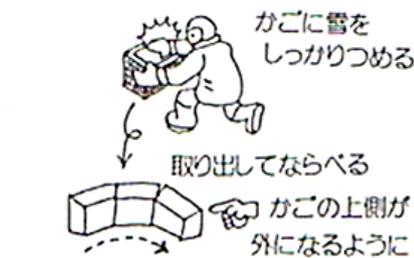


【イグルー型】

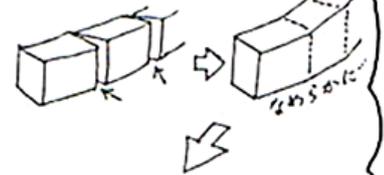
④ふみ固めてほり下げる



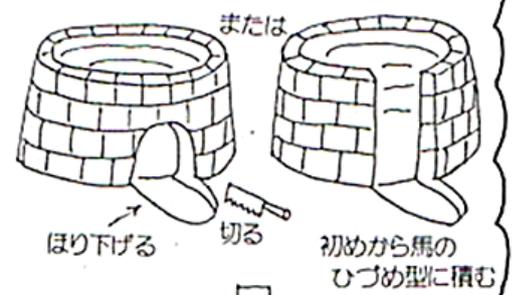
⑤スノーブロックを作り、積み上げる



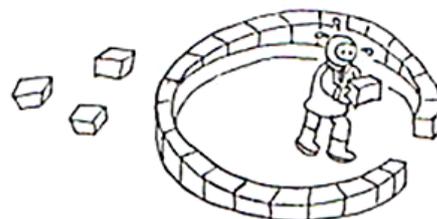
⑦ブロックのすき間には雪をつめる



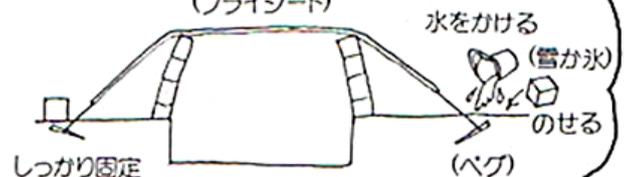
⑧入口のあけ方



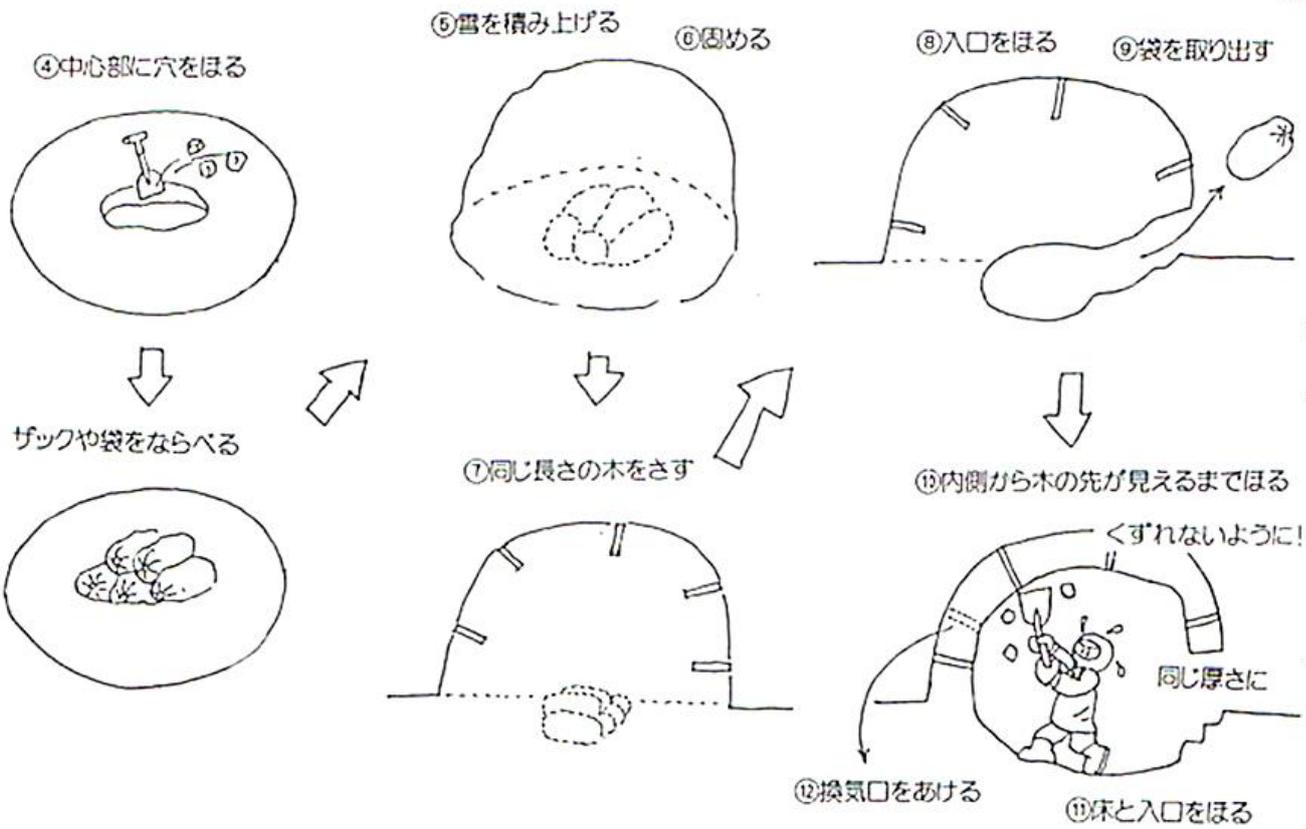
⑥時間を見ながら何段にするか決めよう



⑨屋根をかけて完成 (フライシート)



【かまくら型】



【タープ型】

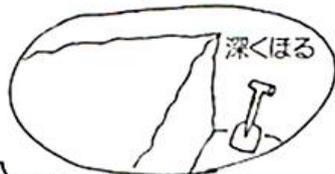
- ④テーブルやイスの形・大きさを決める
- ⑥ふみ固めたり、ほり下げたり、積み上げたりして作る



ペグやポールは水・雪・氷でしっかり固定(木に結んでもよい)

【半雪洞型】

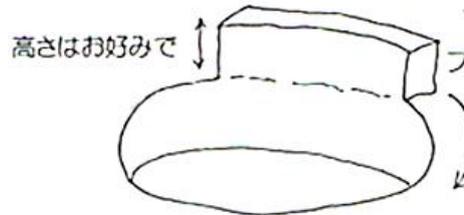
- ④ふみ固めてほり下げる



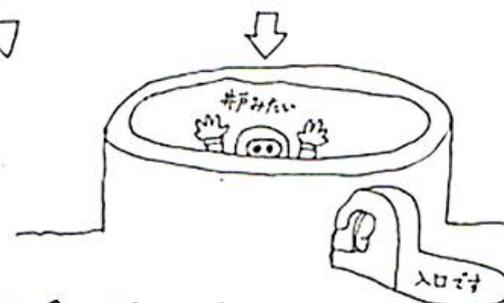
- ⑤「カベ」を作る

高さはお好みで

イグルーではないので
ブロックでなくてよい



ブロックでもいいよ!



⑥屋根をかけて完成!!
(イグルーの⑥と同じ)